

Takara standard

ディスプレイ対応キット 設置説明書

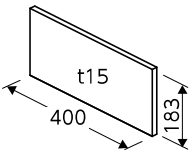
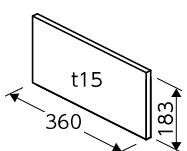
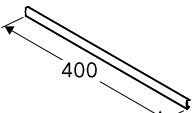
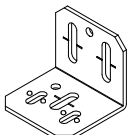
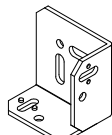
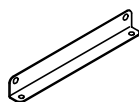
設置される方へのお願い

- キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、この設置説明書をよくお読みになり、安全に正しく設置してください。
- 本説明書はディスプレイ対応キットに関する設置説明書です。ベースキャビネットやその他のキッチン部材およびレンジフード・ビルトイン機器・水栓金具等は、それぞれに付属の設置説明書をご覧ください、正しく設置してください。
- 本設置説明書は紛失や汚れのないように保管し、設置完了後お客様にお渡しください。

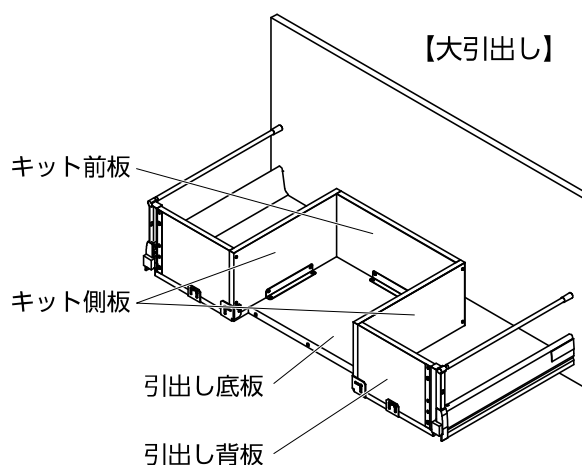
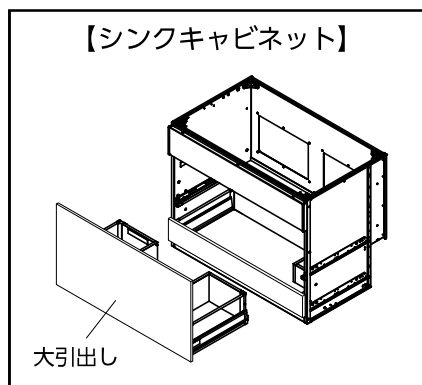
設置前のご確認

設置される前に、下記部品が揃っていることを確認してください。

< 部品一覧 >

キット前板  1枚	キット側板  2枚	コグチエッジ  1本	L型金具  2個	コーナー金具  2個
L型長金具  3個	トラスタッピンネジ 3.5 × 14  25本	スレンダービス 3.3 × 35  9本	注意書きシール  1枚	設置説明書(本書)  1部

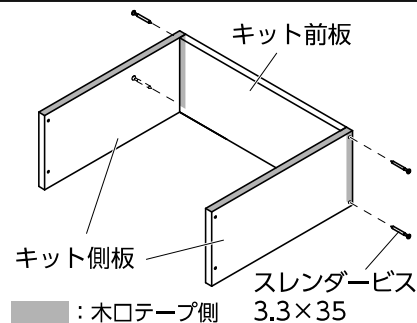
各部のなまえ



設置手順

ディスポーザー対応キットの加工・組み立て

スレンダービス 3.3 × 35 で「キット側板」を「キット前板」木口に固定してください。

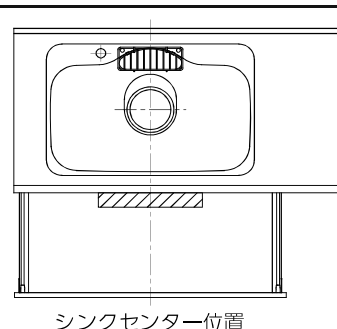


コンセント取付位置の確認 (電気工事士の資格が必要です)

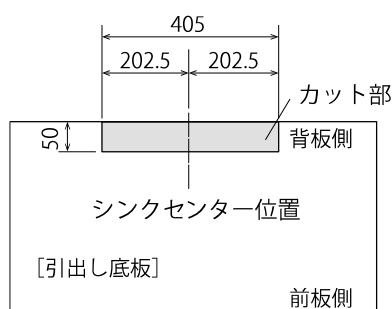
キッチンの配管スペース内に、本体電源用のアース付きコンセント (AC 100V) の設置が必要です。
設置可能な位置にコンセントが用意されていることを確認してください。
なお、コンセント設置の詳細はディスポーザーに付属の取付・設置説明書を参照してください。

引出し底板、背板のカット

- 1 「引出し背板」・「引出し底板」にシンクセンター位置を示すケガキ線を書いてください。



- 2 大引出しの背板固定ネジおよびレール固定ネジをはずし、「引出し背板」と「引出し底板」を取り出してください。外したネジは再利用しますので、保管しておいてください。
- 3 手順1で書いた線を中心に「引出し底板」は左右に202.5mm、「引出し背板」は左右に215mmの位置にケガキ線を書いてください。「引出し底板」に、引出し背板後部から50mmの位置にケガキ線を書いてください。
- 4 手順1～4で書いた線を元に、電動丸ノコやジグソーなどで背板・底板をカットします。



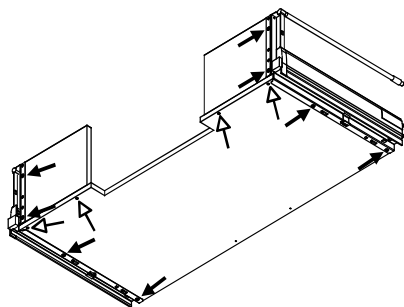
ホーロー面材付き底板 切断面の防錆処理

当社指定の防錆材で切断面を防錆処理します。

※ホーロー面材付き底板でない場合は、本作業は必要ありません。

引出しの組み立て

- 1 「引出し底板、背板のカット」手順2で外したレールを元通りに組み付けてください。



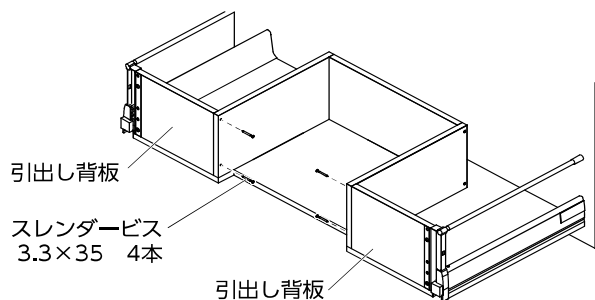
↑ : トラストッピン4×12 8本
*外したネジを使用。



↑ : スレンダービス3.3×35 4本
*内3本は外したネジを使用。

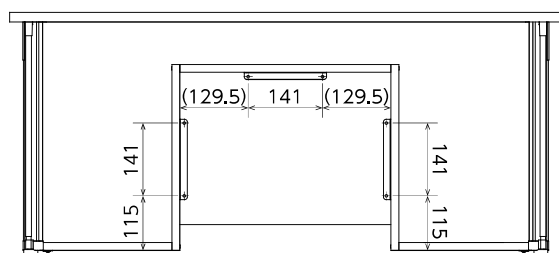


- 2 引出し背板とキット側板をスレンダービス3.3×35で固定してください。

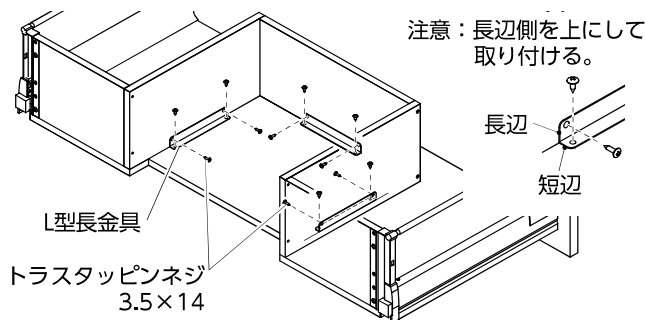


- 3 下図を参照の上、L型長金具をキット側板・キット前板および引出し底板にトラストッピンネジ4本×3か所＝12本で固定してください。

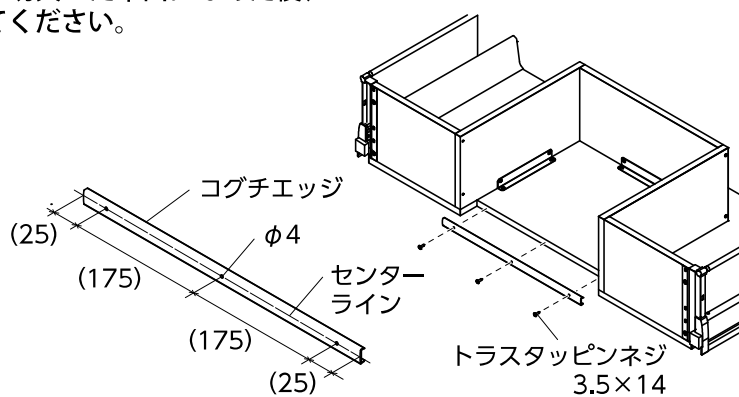
※ホーロー面材付き底板の場合は、直接ネジ固定が出来ないため、φ2.5で下穴をあけてからネジ固定してください。



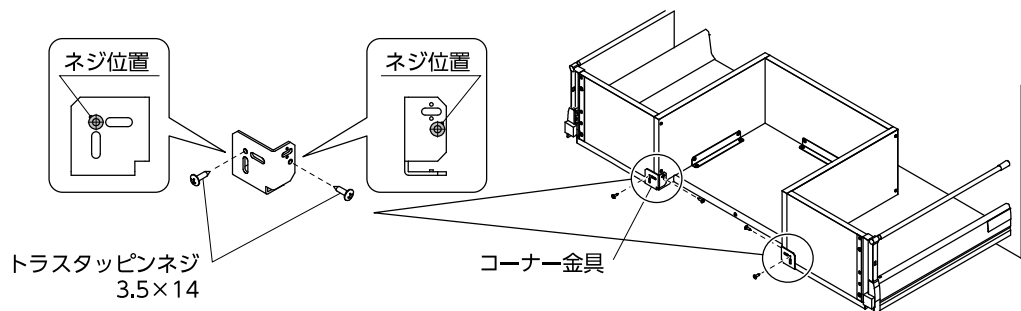
キット固定金具取付位置図



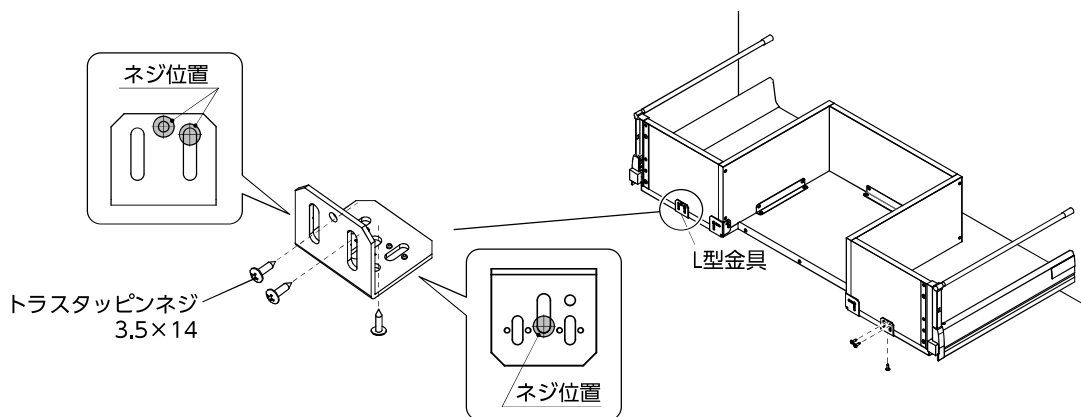
- 4 同梱のコグチエッジにφ4の下穴を加工し、切欠いた木口にはめた後、トラスタッピンネジ3.5×143本で固定してください。



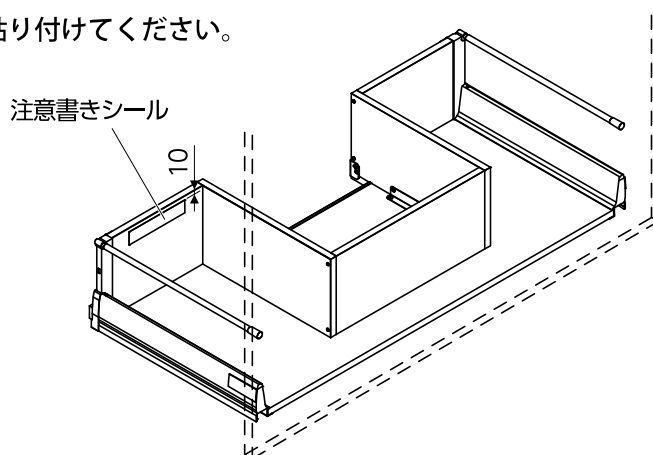
- 5 コーナー金具をトラスタッピンネジ3.5×14で固定してください。



- 6 L型金具を用いて、「引出し底板」と「引出し背板」をトラスタッピンネジ3.5×14で固定してください。L型金具は引出背板の中心位置に来るように取り付けてください。



- 7 下図を参照して、注意書きシールを引出し背板に貼り付けてください。



タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区嶋野東1丁目2番1号



ディスプレイカセット(HSK)-1